生ズル

ラ 上 スコト モ陰濕ヲ喜 ヲ /根ヲ生 因 日夜取 ラテ故 ゴズル ム背陰石罅或ハ虎葵、 二名 'n タ待 、起シ晒 ロク但 シ色 テ 刉 ジ乾 アッ 地 カシ再ビ浸シ 移 テ花 シ 芭蕉、 栽 香 v テ バ活セ 3/ 秋海棠 再ビ 芸二 ザル者 晒 非 スコ ルノ下ニ ザ iv ŀ アルコ ナ ・凡ソ數 一栽テ極 グリ其 ŀ 根 数次石ヲ將で極メテ雅趣 ハ土ニ遇 パテ 壓平 しへが即 アリ種法ハ舊草鞋ヲ用ヰテ糞坑ニ シ翠雲草ノ側 チ生ズ日 ヲ見 ニ安放シ其蔓自 v ハ 則 チ萎 4 性 浸

書ニ圖 ガ アル崖端ニ 懸リ生ズル ノ洲ヲ 寫セ F. -モ極 メテ麁末 ナ モ ノデアル流石博識ナシ(原ト漢文) ブル 野巓 Щ 先生モ 此翠雲草

w

ハ 言 凩 |ッテ途ニ分ラズ仕舞 上二丁 ッタコ ŀ ガ同先生口授 ノ秘傳花鏡啓蒙ニ見エテ居

こんてりくらまごけトハ全ク別ノ品種デアル私ハ テハみどりかたひばト呼ンデ居ルガ然シか ロフガ九 Selaginella atroviridis Spring. 州 ノ南端屋 人島邊ョ y **・奄美大島** ト稱スル者ガアル此 たひば式ノ 琉球ヲ經 数年前ニ テ臺灣ニ産シ又支那南 Æ レハ其葉ニ黑ミガアッテ深緑色ヲシテ居ルモ ノデハナクくらまごけ式ノモノデアル 此レニおにくらまごけ 部ョリ馬來地 ノ和名ヲ命 方弁 いジテ置 ニ印度ニ ィ

・タ人 ノデ上 亙.

竹 節 人 參 井 其 變 種

野 富 太 郞

牧

:スル又薩摩人參ト呼バルヽガ是レ テ居ルガ同書ノ再版本即チ新訂草木圖説(田中芳男、 !デアル(本經逢原ノ竹節參デハナイ/其地下莖ガ横走シテ節ガアル |ズ生ジテ居ルト云フコトカラ之ヲとちはらにんじん(橡原人参ノ意)ト ノとちはらにんじんヲとちばにんじんニ改メテ居ル又此草 ハ元ト薩州ヨリ出シタガラデアル 小野職 慰闲氏校訂) ハ又節人参ルカラ斯ク 参卜 稱 = 名ケ = ・ハ其葉 jν Æ ハ尚右ニ舉ゲタ外 , 是 云 **≥** v Æ ル、又像 ガとちノ葉 ハ飯沼

水

シアル

下ニハ

必

小でなる。

和

ŀ

稱

一澤山

ノ名ガアッテ小野蘭山

ノ本草綱目啓蒙ニ出テ居ルノヲ舉グレバ次ノ如クデア

似テ居

ル

カラ 三出

云

フノ デ原版

えふさう〔三枝五葉草ノ意〕、ごえふさう〔五葉草ノ意〕、こにんじん、くまもとにんじん、やまにんじん、に ほそば竹節人參 (縮鋼) イハ將ニ綻ビントスル花

よしのにんじん、とちにんじん、とちのきにんじん、ごえふにんじん、うこぎにんじん、さんしご くくゎうにんじん[日光人參ノ意]、しまばらにんじん[しま ばらハ肥前ノ島原ヲ指ス」、しまにんじん、すゝくしにんじ

フレバ其歴タ年敷ガ知ラルル、人参即チ御種人参節ガ聯々相連リテ可ナリノ長サニ達シテ居り其ノ ノデ其一節毎ニ凹處ノアルノハ其年ニ出タ莖 / 處ニ短ク立チタル小形 / 支那ニモ産スルノデアル ハ全クナイカト云フニ決シテソウデハナクタダ其根頭 地下莖ガ存スル又此竹節式ノ人參 脱痕デア 節ノ數ヲ 頸

走シテ居ルカラ異フ其地下莖ノ節ハ一年ニー個ヅト出來ル 竹節人參ハ人參ノ一變種デアッテ主トシテ其地下莖ガ長

ク横

竹節人參並ニ其異品ノ學名ハ左ノ如クデアル Panax Schinseng Nees, var. japonicum Nees, $(=Panax\ ja-$

ponicum C. A. Mey. = Panax Ginseng vur. japonicum Ma-KINO. = Panax repens Maxim. = Aralia repens Makino. =

forma angustatum Makino. (=Panax Ginseng var. joponicum forma angustatum Makino. MS.) 細葉竹節 Panax Ginseng var. repens Makino. = Aralia quinquefolia var. repens Burkiii.) 竹節人參、とちばにんじん

竹節人參封二其變稱

デア ノ著セ

ルル菱

ハ又之ヲ省略シ

テ蓡ニモ作 ル説

|ハ支那最古ノ薬劑書ナル神農本草經|

時珍ガ日

ロク人蓡

[牧野日フ藻ハ音しん]

ī

本草綱目

こっ載セ

タ

アラボ

細葉の人参、前頁 圖アリ

forma dichrocarpum Makino.(=Panax)forma trifoliolatum Makino. (=Panax)Ginseng var. japonicum forma dichrocarpum Makino.) Ginseng var. japonicum forma trifoliolalum Makino.) 三葉竹節-相思子樣人參 入參

果質ノ頭ガ黑イ

forma zanthocarpum Makino.(=Panax Ginseng var. japonicum forma xanthocarpum Makino.)

〇人 參 ノ 意 義 井二 其圖

說

野 富 太 鄓

黄實竹節人參

牧

・セバ自ぅ了解ガ出來ルカラ其儘之ヲ左ニ揭ゲヨ .ルトノコト (略シテ神農本經ト云フ)ニ始メテ出 デァル今其人參ト云フ意義パ如何ント繹ヌルニ其 ア居 jv, 人参ヲ本 當 ニ書ケバ 明ノ李時

ノ根ハ人形ノ

如クニシテ神アリ故

こ之ヲ人

ゥ

張仲景ガ 因テ遂ニ参星ノ字ヲ以テ之レニ代へ簡便ニ從フノミ然レドモ誤ヲ承ルコト日外シク亦變ズルコト能 ŀ 傷寒論ニ尚ホ藻ノ字ニ作 謂フ蓡 ノ字ハ漫 〔牧野曰フ音しん〕ニ從フ亦浸漸ノ義ナリ漫ハ即チ浸ノ字ニシテ後世字文繁ナルニ トル別録 「牧野日フ即チ梁ノ陶弘景ノ著ナル名醫別錄ニシテ七卷ア**リ**]ニー ハ年深ク浸漸長成スル者 にハズ惟

アリ微ハ乃チ蘉ノ字ノ訛ナリ其成ルコト階級アリ故ニ人術〔牧野曰フ神農本草經ニ出ヅ、衙ノ本字 ・モ主療ハ頗ル同ジ故ニ皆參ノ名アリト〕ノウチニ在テ色黄ニシテ土ニ屬シ 「牧野日フ五参トハ人参、沙参、玄参、丹参、苦参ノ五品ヲ云 フトアリ」ト曰フ其草陽ニ背キ陰ニ向フ故ニ鬼蓋 「牧野」 **フ陶弘景** 而シ Ħ ア是 ガ 日 ν

亦神農本草經ニ出 街ニシテ音か

ŀ ĵν

ん字典ニ官吏

ダノ 階位 フ其五窓

ヲ銜ト日

其

、形チ盡ク相類セザ

人微

ŀ